

進路だより

スキルアップ 第3号

青森県立八戸高等支援学校 進路指導部 令和5年6月30日発行

6月5日（月）～6月15日（木）までの9日間で、産業科1学年では、「校内実習」を実施しました。校内実習は、後期に実施する産業現場等における実習へ向けて、長期間作業する体験を通して働くことへの意欲や態度を育てることを目的としています。

専門教科の3つのコース（環境サービスコース・オフィスサービスコース・フードサービスコース）での作業を体験することで、様々な作業内容を知り、働くことへの意欲を高めました。また、オオハンゴンソウの駆除や鮫駅の清掃など地域の方々と関わりながら取り組むことで、地域の環境や公共の施設を大切にする気持ち、働くための知識・技能も高めました。

2学年、3学年は同期間で産業現場等における実習を実施し、事業所の協力のもと、自分自身と向かい合いながら働くということについて考える機会となりました。

産業科1年校内実習の様子

オオハンゴンソウの駆除



実習内容：旧シーガルビューホテル付近でオオハンゴンソウの葉を見分けて、根から取って駆除を行いました。【約1000本駆除】

鮫駅の清掃



実習内容：学習した清掃技術を使って窓清掃、駅舎内の清掃、トイレ清掃、花壇・駐車場清掃を行いました。

環境サービスコース、オフィスサービスコース、フードサービスコース



実習内容：接客、食品加工、ダスターがけ、水モップがけ、窓清掃、帳合、印刷、配布、包装等

< 1年 校内実習について インタビュー（その1） >

Q：校内実習を終えて今の気持ちは？

A：得意・不得意が分かり、将来の仕事をイメージできました。

Q：校内実習で一番頑張ったことは？

A：人の話をよく聞くことや言葉遣いです。

Q：校内実習で課題だったことは？

A：時間に間に合うように動くことです。

Q：これから身に付けたい力は？

A：分からなかったらそのままにせず相談することです。

Q：これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A：物流関係の仕事をやってみたいです。

Q：これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A：時間がかかってもできないことをひとつひとつ確実に覚えていきたいです。



担当：2週間の実習を頑張っていました。後期は企業での実習になるのでさらに力をつけていきましょう。

< 1年 校内実習について インタビュー（その2） >

Q：校内実習を終えて今の気持ちは？

A：疲れました。でもたくさんのことを学んだと思います。

Q：校内実習で一番頑張ったことは？

A：ダスターや水モップの使い方を頑張りました。

Q：校内実習で課題だったことは？

A：体力がなく、疲れると雑になってしまったことです。

Q：これから身に付けたい力は？

A：なんといっても体力です。

Q：これからの実習でチャレンジしたい仕事内容は？

A：接客や食品加工をもう少し体験してみたいです。

Q：これからの学校生活や後期の実習に向けて一言

A：体力がないことを実感したので、体力を付けていろいろな活動を頑張りたいです。



担当：初めての活動でうまくできなくても、あきらめず挑戦する姿勢がよかったと思います。

< 2年 前期実習の振り返りより（調理関係） >

僕は介護老人福祉施設の調理場で実習をしました。大きな声で返事や報告をしっかりするという目標を立てて臨みましたが周りの音に遮られて相手に気付かれませんでした。また、確認しながら作業を行うことはできましたが、丁寧に作業ができませんでした。今回の実習で学んだことは集中力の大切さです。最後まで集中して作業をしていれば丁寧にできていたと思うからです。集中力は全てにつながっていると学ぶことができました。後期の実習に向けてこれからの学校生活の中で毎日の授業を頑張っていこうと思います。

< 巡回担当より >

2週目に巡回した際は、黙々とトレイを洗い、周りのスピードに合わせて動いている印象を受けました。また、担当者からはどんな仕事もやっていますよとお言葉をいただき、前向きな取り組みに対して評価していただきました。次に向けての課題を自分で見つけられた実習になったことをうれしく思います。

